

科目名	単位数	課程・学科・学年	使用教科書名(出版社)				
地理研究A	2	全日制・普通科・3年次	新詳地理資料集COMPLETE(帝國書院)				
科目の目標	現代世界の地理的事象を系統地理的に、現代世界の諸地域を歴史的背景を踏まえて地誌的に考察し、現代世界の地理的認識を養うとともに、地理的な見方や考え方を培い、国際社会に主体的に生きる日本国民としての自覚と資質を養う。						
時期 月 週 日	単元・題材名	指導 時数	単元・題材で育成する資質・能力 <単元・題材の評価規準>	評価方法	学習活動	主な言語活動	各教科等横断的な資質・能力の育成に関わる他教科等との関連
4～5月	現代世界の系統地理的考察 自然環境 地形、気候、植生・土壌	10	① 知識・技能 地形や気候などの地理的諸事象を基に、規則性、傾向性や課題について理解できる。 ② 思考・判断・表現 地形や気候などの地理的諸事象について、人びとの生活との関わりに着目し、主題設定を行い、その課題に対して多面的・多角的に考察し、表現できる。 ③ 主体的に学習に取り組む態度 地形や気候など地理的事象に対して、興味関心をもち、生活における課題意識を高めることができる。	確認小テスト ワークシート ワークシート 授業での発表等 授業への取り組み ワークシート	○地形や気候などと言った自然環境が人々の生活にどのように関わっているのかを考察する。 ○考察したものをグループに分かれ発表し、意見交流をする。	○グループに分かれて考察内容を発表し、互いの意見を比較していき学習を深化させていく。	○自然環境について学習する際に、地学や生物で身に付けた資質・能力を活用する。
5～6月	現代世界の系統地理的考察 資源と産業 世界の農林水産業 食糧問題	8	① 知識・技能 資源・エネルギーや農林水産業に関わる諸事象の規則性や傾向を捉え、食糧問題の現状、要因への解決に向けた取り組みを理解できる。 ② 思考・判断・表現 資源・エネルギーや農林水産業の諸地域における特徴などの要因から主題設定を行い、関連する現代世界の課題における要因等を多面的・多角的に考察し、表現できる。 ③ 主体的に学習に取り組む態度 現代世界の諸地域の資源・エネルギーや農業、食糧問題などについて興味関心をもち、課題意識を高めることができる。	確認小テスト ワークシート ワークシート 授業での発表等 授業への取り組み ワークシート	○資源・エネルギーと人々の生活のつながりについて理解する。 ○世界の諸地域の農林水産業について考察し、食糧問題の解決にはどのような働きかけが必要なのかを考察し、発表する。	○資料をもとに発表資料を作成し、話し合い活動を通して自分の意見を説明させる。	○産業や農林水産業を学習する際の資料読み取りの際に、数学で身に付けた資質・能力を活用する。 ○食糧問題について学習する際に、家庭科で学習した資質・能力を活用する。
6～7月	現代世界の系統地理的考察 世界のエネルギー・鉱産資源 エネルギー問題	8	① 知識・技能 エネルギー・資源に関する諸事象に関わる諸問題について、現状や要因、そして解決に向けた取り組みについて理解している。 ② 思考・判断・表現 エネルギー・資源に関する諸問題について、要因から主題設定を行い、関連する現代世界の課題における要因等を多面的・多角的に考察し、表現できる。 ③ 主体的に学習に取り組む態度 現代世界の諸地域のエネルギー問題などについて興味関心をもち、課題意識を高めることができる。	確認小テスト ワークシート ワークシート 授業での発表等 授業への取り組み ワークシート	○資源・エネルギーにおける問題について理解する。 ○世界のエネルギー・鉱産資源について考察し、そこで生じる問題の解決にはどのような働きかけが必要なのかを考察し、発表する。	○グループに分かれて考察内容を発表し、互いの意見を比較していき学習を深化させていく。	○資源・エネルギー問題を学習する際の資料読み取りの際に、数学で身に付けた資質・能力を活用する。 ○エネルギー問題などについて学習する際に、地学で身に付けた資質・能力を活用する。
9月	現代世界の系統地理的考察 世界の工業 世界の貿易	6	① 知識・技能 世界の工業や貿易に関する諸事象に関わる諸問題について、現状や要因、そして解決に向けた取り組みについて理解している。 ② 思考・判断・表現 世界の工業や貿易に関する諸問題について、要因から主題設定を行い、関連する現代世界の課題における要因等を多面的・多角的に考察し、表現できる。 ③ 主体的に学習に取り組む態度 現代世界の諸地域の工業や貿易問題などについて興味関心をもち、課題意識を高めることができる。	確認小テスト ワークシート ワークシート 授業での発表等 授業への取り組み ワークシート	○世界の工業と貿易と人々の生活のつながりについて理解する。 ○世界の諸地域の工業・貿易の課題について考察し、解決にはどのような働きかけが必要なのかを考察し、発表する。	○グループに分かれて意見発表を行い、相互評価を通して考察を深めていく。	○工業・貿易を学習する際の資料読み取りの際に、数学で身に付けた資質・能力を活用する。
10月	現代世界の系統地理的考察 村落・都市 世界の都市問題	8	① 知識・技能 世界の村落・集落、都市問題に関する諸事象に関わる諸問題について、現状や要因、そして解決に向けた取り組みについて理解している。 ② 思考・判断・表現 世界の村落・集落、都市に関する諸問題について場所の特徴、結びつきに着目し、課題における要因等を多面的・多角的に考察し、表現できる。 ③ 主体的に学習に取り組む態度 現代世界の諸地域の村落・集落、都市問題などについて興味関心をもち、課題意識を高めることができる。	確認小テスト ワークシート ワークシート 授業での発表等 授業への取り組み ワークシート	○村落と都市がどのように構成され、人々の生活とどうかかわりあっているのかについて理解する。 ○世界の都市で起こっている都市問題について考察し、その解決にはどのような働きかけが必要なのかを考察し、発表する。	○資料をもとに発表資料を作成し、話し合い活動を通して自分の意見を説明させる。	○村落・都市、世界の都市問題を学習する際の資料読み取りの際に、数学で身に付けた資質・能力を活用する。 ○村落・都市、世界の都市問題を学習する際に、公民で身に付けた資質・能力を活用する。
11月	現代世界の系統地理的考察 生活文化・民族問題	8	① 知識・技能 世界の生活文化、民族に関する諸事象に関わる諸問題について、民族や宗教からくる問題の現状や要因、そして解決に向けた取り組みについて理解している。 ② 思考・判断・表現 世界の生活文化、民族に関する諸問題について場所の特徴や多文化に着目し課題における要因等を多面的・多角的に考察し、表現できる。 ③ 主体的に学習に取り組む態度 現代世界の諸地域の生活文化、民族問題などについて興味関心をもち、課題意識を高めることができる。	確認小テスト ワークシート ワークシート 授業での発表等 授業への取り組み ワークシート	○生活文化や民族の地域性や特徴、そして人々の生活とのつながりについて理解する。 ○生活文化や民族下での差異などから生じている問題について考察し、その解決にはどのような働きかけが必要なのかを考察し、発表する。	○グループに分かれて考察内容を発表し、互いの意見を比較していき学習を深化させていく。	○生活文化・民族問題について学習する際に、家庭科で学習した資質・能力を活用する。 ○国家の結びつきについて学習する際に、公民で学習した資質・能力を活用する。
			① 知識・技能 世界の人口問題、国家間の結びつきに関する諸事象に関わる諸問題について、現状や要因、そして解決に向けた取り組みについて理解している。	確認小テスト ワークシート	○世界の人口の特徴や地域性などについて理解する。 ○国家間の結びつきやその特徴や傾向などについて理解する。	○資料をもとに発表資料を作成し、話し合い活動を通して自分の意見を説明させる。	○世界の人口などについて学習する際に、家庭科や保健体育で身に付けた資質・能力を活用する。

12月	現代世界の系統地理的考察 世界の人口、人口問題、 国家の結びつき	6	② 思考・判断・表現 世界の人口問題、国家間の結びつきに関する諸問題について場所の特徴などに着目し、課題における要因等を多面的・多角的に考察し、表現できる。 ③ 主体的に学習に取り組む態度 現代世界の諸地域の人口問題や国家間の結びつきの様相などについて興味関心を持ち、課題意識を高めることができる。	ワークシート 授業での発表等  授業への取り組み ワークシート	○世界の人口問題や国家間での結びつきで生じる課題について考察し、解決にはどのような働きかけが必要なのか考察し、発表する。		○国家の結びつきについて学習する際に、公民で学習した資質・能力を活用する。
1月 ～ 3月	現代世界と日本 日本が抱える地理的諸課題	16	① 知識・技能 日本が抱える地理的諸課題について、現状や要因、そして解決に向けた取り組みについて理解している。 ② 思考・判断・表現 日本が抱えている地理的諸課題について場所の特徴などに着目し、課題における要因等を多面的・多角的に考察し、表現できる。 ③ 主体的に学習に取り組む態度 日本が抱えている地理的諸課題について興味関心を持ち、課題意識を高めることができる。	確認小テスト ワークシート  ワークシート 授業での発表等  授業への取り組み ワークシート	○日本における地理的諸事象について、特徴やそこに見られる課題について理解する。  ○日本で起こる地理的課題について考察し、解決にはどのような働きかけが必要なのか考察し、発表する。	○グループに分かれて考察内容を発表し、互いの意見を比較していき学習を深化させていく。	○地理的諸課題について学習する際に、公民や地学などで身につけた資質・能力を活用する。  ○発表などの資料作成の際に、国語で身につけた資質・能力を活用する。
指導時間数の計		70					